

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030373

臨床研修病院の名称：富士市立中央病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科	笠井 健司	富士市立中央病院	診療参事兼人材育成センター長	44年	○	総合内科専門医		3 4
内科	藤井 常宏	富士市立中央病院	診療参事	41年	○	総合内科専門医		4
内科	木村 哲夫	富士市立中央病院	部長	34年	○	総合内科専門医		4
内科	河野 優	富士市立中央病院	部長	28年	○	総合内科専門医		4
内科	高橋 康人	富士市立中央病院	部長	21年	○	内科認定医		4
循環器内科	阪本 宏志	富士市立中央病院	部長	32年	○	総合内科専門医		4
小児科	秋山 直枝	富士市立中央病院	部長	35年	○	日本小児科学会指導医		4

※ 「担当分野」欄には、様式 A-10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030373

臨床研修病院の名称：富士市立中央病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
外科	梶本 徹也	富士市立中央病院	副院長兼総括部長	37年	○	日本外科学会専門医・指導医		4
外科	吉田 清哉	富士市立中央病院	副部長	31年	○	日本外科学会専門医・指導医		4
外科	良元 和久	富士市立中央病院	副部長	28年	○	日本外科学会専門医		4
外科	坪井 一人	富士市立中央病院	副部長	28年	○	日本外科学会専門医		4
内科	伊藤 晴康	富士市立中央病院	部長	15年	○	総合内科専門医		4
麻酔科	井上 恒佳	富士市立中央病院	部長	20年	○	麻酔科指導医		4
脳神経外科	野田 靖人	富士市立中央病院	副院長兼部長	38年	○	日本脳神経外科学会専門医		4

※ 「担当分野」欄には、様式 A-10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030373

臨床研修病院の名称：富士市立中央病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
皮膚科	津嶋 友央	富士市立中央病院	部長	28年	○	日本皮膚科学会専門医		4
泌尿器科	村上 雅哉	富士市立中央病院	部長	19年	○	日本泌尿器科学会専門医・指導医		4
心臓血管外科	深田 靖久	富士市立中央病院	部長	31年	○	心臓血管外科専門医		4
眼科	藤谷 暢子	富士市立中央病院	部長	32年	○	日本眼科学会専門医		4
病理診断科 (病理CPC)	遠藤 泰彦	富士市立中央病院	部長	37年	○	日本病理学会専門医		4
内科	金井 友哉	富士市立中央病院	部長	16年	○	日本消化器病学会専門医・指導医		4
整形外科	奥津 裕也	富士市立中央病院	部長	23年	○	整形外科専門医		4
産婦人科	東堂 祐介	富士市立中央病院	部長	14年	○	産婦人科学会指導医		4

※ 「担当分野」欄には、様式A-10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

- * 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者
- ※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること
- ※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。